

十、ざなみ

第133号

ミッジョン

私たちは、自閉症を中心とした知的障がい者の明るい未来を開くため、総力を上げて支援を行います。

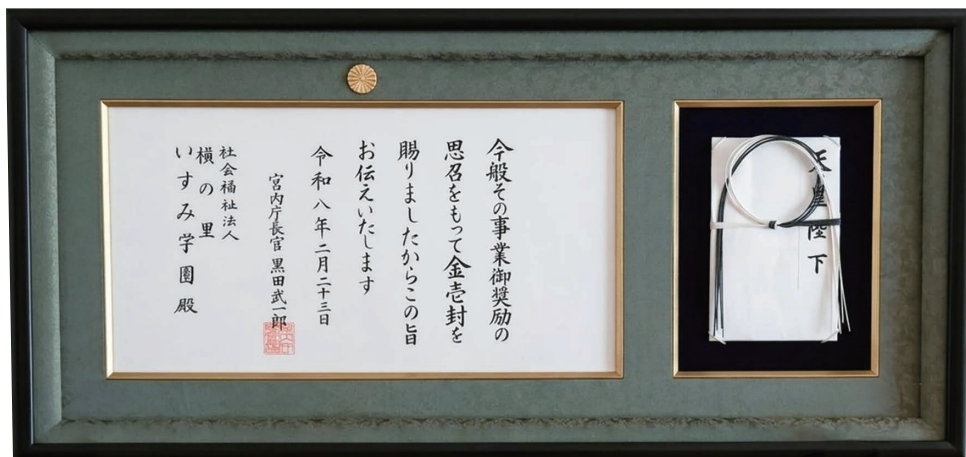
ビジョン

豊かな自然の中で、社会に生きる障がい者の良きパートナー（隣人）として、利用者とともに歩み続けます。



社会福祉法人 横の里

いすみ学園



天皇陛下御下賜金 拝受の栄に浴して

社会福祉法人 横の里

理事長 岡部 一 邦

今年も学園の桜は見事に咲き誇り、

3月28日に開催した「夜桜の会」は地域の皆様で賑わいましたが、今ではすっかり葉桜となつて、学園は万緑に包まれ新年度の歩みを始めております。

本年度の施設運営における重点目標ですが、利用者の高齢対策を中心に取組んできた「中期5カ年計画」が昨年度で最終年度を迎えましたので、本年度は各事業の到達度などを評価の上、今後5年間の課題と目標を検討し「第2次5カ年計画」を策定して参ります。

前回の計画で重要なプロジェクトとなつておりました「新棟建設」は、建設費の高騰等の事情から、残念ながら

断念せざるを得ない結果となりましたが、高齢となつた利用者の生活環境の整備は「終の住処」の目標達成のために焦眉の急の課題であります。

築後40数年を経た本館は、耐震性の強化や空調設備や配水管のメンテナンスやリニューアル工事が必要です。

これらの工事を中心に「大規模修繕計画」を策定して、所要の工事を施工して参ります。

また、「利用者の地域移行」に向けて「自立支援施設」としての機能強化も重要な課題となっております。

年度当初に利用者全員から「地域移行の意思確認」を行い、希望者には個別プログラムを設定し、生活体験訓練を実施しておりますが、今後の体制強化のために「自立訓練棟」の整備や、担当職員の実践力の向上などの取り組みを進めて参ります。

ところで、学園は今般「天皇陛下から御下賜金」を拝受する栄に浴することとなり、3月11日、施設長と事務長が千葉県庁での伝達式に参列し、副知事より御下賜金を頂戴して参りました。この度の慶事は大変名誉なことで、利用者の皆さん・職員と共に喜びたいと思います。

天皇陛下の御下賜金は、毎年2月23日の天皇誕生日に際し、全国の社会福祉関連施設・団体への奨励の思召として、都道府県と政令指定都市からそれぞれ1施設・団体に、金一封を御下賜されるもので、千葉県からは「い

すみ学園」が推荐されました。

学園は昭和59年4月、自然豊かな南房総の地に創設され、爾来42年に亘り「自閉症者を中心に知的障がい者の明るい未来を開く」との理念のもと、利用者とともに心豊かな日々を重ねてくることができました。

この度の栄誉は、地元いすみ市と千葉県、そして東京都ご当局のご指導と温かく受け入れていただいた地域の皆様のご支援の賜と、改めて御礼申し上げます。

学園は「東京都の独占施設」で、入所定員の9割が東京都の枠組みで、千葉県には僅か1割の地元枠設定となっております。

千葉県の障害者福祉への貢献度ということでは、他の施設には遠く及びませんので、選挙の枠外となつても致し方ない位置づけかと思いますが、県内に数多ある施設の中で当学園をご推荐いただいたことに、深い感慨を覚えております。

職員一人一人の真摯な実践と、地元いすみ市の皆さんと日頃からの心の触れ合いで友好の輪を広げてきたことを、いすみ市と千葉県ご当局に評価していただけたのかと思っております。

この度の大きな慶びを励みに、全職員が心を一つにして、利用者のQOLの充実と権利擁護、そして地域福祉の充実に努力していきたいと決意しておりますので、これからも皆様のご指導・ご協力を宜しくお願いいたします。



ウォーキング
のぼり道も、仲間となら散歩道



卓球クラブ
ラリー戦

いすみ学園では休日を利用して、外部から講師を招いてクラブ活動や絵画教室を行ったり、近隣の喫茶店や飲食店にて、おやつを楽しみながら、地域との繋がりを大切にできるような取り組みを行っています。皆さんが楽しく充実した時間を過ごせるように今後とも工夫をしながら活動をしていきたいと思えます。令和8年度よりスポーツクラブが新設されました。季節に応じた運動を取り入れて活動していきます。

学園の取り組み クラブ活動・休日活動



自転車クラブ
ヘルメットを被って出発！



休日活動
市内マクドナルドにて



休日活動
市内の牧場へ



陶芸クラブ
土崩し



太鼓クラブ
表うち練習



絵画教室
美術館にアトリエがあります



市内の農道や公園、企業からの依頼を受け、利用者と職員が協力して除草作業を行っています。地域に根差した活動として、環境整備に貢献しながら、日々の仕事の喜びを共有しています。

受託作業風景



茶道 お点前



職員による神職

1月5日に交流ホームにて新年のお楽しみ会を行いました。雅な音楽と共に神職に扮した職員が登場。おみくじを引き、お祓いを行いました。おみくじを引く場面では「大吉だー!。」「吉か。」など皆さんの元気な声が飛び交い盛り上がりました。一人一人壇上の前で新年の抱負の発表も行いました。ひと段落した後皆さん、お待ちかねのおやつタイムへ。笑顔で美味しそうに食べる姿にほっこり。今回も保護者会よりお菓子の差し入れをいただきました。職員一同、この場をお借りしまして感謝申し上げます。ありがとうございました。

新年おたのしみ会



電車でお花見しながら
のんびり



電車で見学 Dayスタート

3月28日に第2回桜まつりが開催されました。お天気にも恵まれ、電車内の他に外にも飲食スペースを設け、桜を見ながらのんびりと過ごすお客様がいっぱいいました。利用者の方々も満開の桜の木の下で、焼きそばやりんご飴をいただき、笑顔に溢れていました。夕方からは提灯のライトアップもして、また違う雰囲気を出しました。

学園のシンボルであるデハ3455を中心に、地域の方が気軽に訪れられる場所として今後も開放して行きたいと思っています。

第3回 電車見学Day



ライトアップされたデハ3455



夜桜と電車



お花見しながらおやつタイム



プラットフォームにて
学園製品の販売

いすみ学園主要行事

感染症等の影響で日程が変わることがありますので、ご了承ください。

- | | |
|------------------|----------|
| 4月12日(日) | 面会日 |
| 5月1日(金)～3日(日) | 一時帰宅 |
| 6月7日(日) | 面会日 |
| 19日(金) | ポ－ナス外出 |
| 7月23日(木) | 夏祭り |
| 8月1日(土) | ケ－ス会議 |
| 1日(土)～3日(月) | 一時帰宅 |
| 15日(土) | 花火大会 |
| 9月6日(日) | 面会日 |
| 10月31日(土) | 榎の里祭 |
| 11月14日(土)～16日(月) | 一時帰宅 |
| 12月4日(金) | ポ－ナス外出 |
| 6日(日) | 面会日 |
| 18日(金) | クリスマス忘年会 |
| 25日(金) | 餅つき大会 |
| 26日(土) | ケ－ス会議 |
| 1月2日(土)～4日(月) | 一時帰宅 |
| 5日(火) | 新年会 |
| 2月18日(木) | 歌の祭典 |
| 3月7日(日) | 面会日 |
| 27日(土) | 夜桜会 |

各班よりひとこと

文化活動班

文化活動班は、今まで行っていた「さをり織」や「刺し子」の他に、昨年度から新たな活動として陶芸も始めました。土をふるったり、粘土をこねたりと様々な工程がありますが、少しずつ利用者の皆さんは技術を習得しています。

午前中は万木班と合同で交流ホームで運動することで、筋力維持もしています。

座ってやる作業と運動で体を動かすことで、メリハリのある活動ができるように、今年も元気に頑張ります。

(支援員 篠崎俊克)



万木工舎

4月より外作業班からT・Kさんが新たに加わりました。万木工舎では身体機能維の為にウォーキングやストレッチを行い体を動かしています。作業に関しては新しい取り組みとして藍染と学園や近隣にある季節の花や草木を利用した草木染めを行っています。どんな作品ができるか楽しみにしています。

新しいメンバーが加わり、パワーアップした万木工舎をどうぞ、よろしく願います。職員一同、元気に楽しく頑張ります。

(支援員 鶴澤美帆)



石けん班

皆さんソーパカービングはご存じでしょうか？石けんをナイフで彫って花や模様、立体作品を作るアートです。タイの伝統工芸「フルーツ&ベジタブルカービング」がルーツで日本でも趣味として人気が高まっているそうです。そのソーパカービングを製作するにあたって、いすみ学園の固形石けんを利用されているお客様がいます。カービングナイフ本で実には繊細で、きめの細かい素敵な作品を作り上げています。私たちが作った石けんが使われていると思うと、何処となく誇らしい気がします。

さてさて今年も暖かな春風とともに新年度がスタートしました。利用者の皆さまにとって穏やかで実り多い一年となりますように願っております。並びに私たち石けん班もどうぞよろしくお願い致します。

(支援主任 屋代精一)



加工班

昨年度食品加工班では男性利用者が5月より1名G実習へ異動と、8月より特定技能実習生の女性職員の入職がありました。今年度は、職員の異動はありませんでしたがG実習班を定年退職された男性利用者を新たに迎え、男性利用者2名、女性利用者7名、職員6名でスタートしました。平均年齢は約58歳ですが、力仕事も何のその、皆さんとても元気に毎日作業に取り組んでいます。

価格検討の末、学園商品も昨年11月より全商品で値上げをやむなく行いました。以前の金額をご存じの方々にとってはかなり高くなつたと感じられるかもしれませんが、それでも変わらず購入して頂けることに大変感謝しております。これからも利用者ひとりひとりがそれぞれ得意な作業に取り組みめるように工夫をしながら、皆で力を合わせて魅力ある商品作りを心がけて参ります。

(支援主任 岩瀬祐三子)



外作業班

今年度は、作業班のメンバーが大きく変わりました。I・K氏がグループ実習へ、T・K氏が万木工舎へ異動になり、文化活動班からG・R氏が外作業班に異動して来ました。作業は大きく変わりませんが、新しいメンバーで頑張つて行きたいと思います。今年度も運動を取り入れて、体力・健康を維持するとともに、野菜作りを中心に行い、皆さんが楽しく活動出来るように支援して行きます。



地域活動班

地域活動班は、地域の環境をきれいに整えるお手伝いをしている班です。広域農道の花壇植栽をはじめ、いすみ警察署や近隣の公園、市内企業の除草作業など、さまざまな場所からの委託を受けて活動しています。地域の皆さまが気持ちよく過ごせるよう、丁寧な作業を心がけています。



グループ実習班

令和7年度は利用者さんの退職等、例年稀にみる慌ただしい一年でした。しかしこの春新たな仲間として、IさんとOさんの2名を迎える事ができました。お二方共に、昨年度から始めた次代のグループ実習班の担い手を育てる「体験実習」に参加し、園内作業から出て社会の中で働くという経験を積みました。Oさんは以前実習班に所属していた事もあり、直ぐにその力を発揮して頂きました。そしてIさんに関しては、初めての社会的作業でしたが回数を重ねるごとにその能力を十二分に発揮し、我々職員としても満場一致で、実習班への異動を懇願する運びとなりました。そして晴れてこの春から一員として加わり、無事に令和8年度も9名体制で作業班を運営する事が出来ました。引き続き日本の食卓に美味しい鮭をお届けしていきたいと思います。

(統括主任 片岡彰則)



よろしくお願ひします



海老澤 裕

この度、令和
8年度 4月
から入職しま
した、海老澤
裕です。

前職は、介護老人施設にて21年間介護福祉士として従事していました。

介護で得た知識と技術を活かし、支援員として皆様の良きパートナーとして隣人として一生懸命に頑張つていきますので、宜しくお願い致します。まだまだ未熟者なので、ご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

圖書コーナー

「障害者支援員もやもや日記」を読んで

福祉の仕事を始め、まだ1年目の私にとつて、『障害者支援員もやもや日記』は現場の様子を学べる一冊でした。日々の支援の中では、うまくいかず悩むことや、どう関わればよいか迷うこともありますが、本書を通して支援員も試行錯誤しながら利用者さんと向き合っていることを改めて感じました。

また、関わりを続ける中で少しずつ信頼関係が築かれ、小さな変化や成長を感じられることが支援のやりがいにつながると学びました。これからも丁寧に支援を続けていきたいと思います。

(支援員 岸添有哉)

班旅行 外作業班

10月9・10日に班旅行で九十九里海岸をドライブしながら片貝海岸の海の家で昼食を取り、昼食後は「房総の村」に行き江戸時代の街並みや武家屋敷、農家の家などが再現された屋敷内で記念撮影をしました。宿泊先の旭市亀の井ホテル九十九里では、バイキング料理で好きな食事を選び、料理を堪能しました。食休みをした後、大浴場でゆっくり入浴して体を癒す事ができました。

2日目は千葉市動物公園へ向かい色々な動物を見て楽しみました。昼食は園内で個々に好きな物を選び、味わいました。年に一度の班旅行を楽しく過ごす事ができました。

(支援員 長田圭司)



旭市亀の井ホテル九十九里にて

日帰り旅行 万木工舎

3月5・6日の2日間に分けて日帰り旅行へ行ってきました。5日はT・Yさんと体調不良で作業班の旅行に参加する事ができなかったT・Kさんといちご狩りへ行ってきました。



美味しそうな苺をぱくっと



大多喜の高梨農園さんにて



シーガルでランチタイム

大多喜にある高梨農園さんにて色々な品種の甘くて美味しい苺をたくさん味わい、昼食は同じ市内のシーガルにてオムレツとコロッケのランチセットを注文してお腹を満たしました。

6日は舟木一夫のコンサートへ中村さんが行ってきました。車椅子スペースにてステージに近い場所で観賞をして、照明の変化や曲の変化などに合わせて声を掛けると領きステージに視線を向けてよく見ていました。お食事は、お肉がたっぷりのつたローストビーフ、たこ焼きを味わいました。

二日間とも天候に恵まれ、いつもとは違う有意義な時間を過ごす事ができました。

(支援員 鵜澤美帆)



市川市文化会館にて



間もなくスタート!ドキドキ

2026.10月31日『榎の里祭』 バザー品提供のお願い

皆様が楽しみにしているバザーを今回も体育館で行います。ご家庭で眠っている不要なものがありましたら、バザー品としてご寄付いただきますよう、御協力お願いいたします。

募集内容

- ◎新品の食器・陶器類・台所用品・衛生用品
 - ◎賞味期限内の食料品・調味料・缶詰など(生もの以外)
 - ◎日用雑貨・文房具・寝具・石鹸類
 - ◎書籍(絵本・漫画本・文庫本等)＝百科事典は不可
 - ◎子供用品・おもちゃ・ぬいぐるみ・ゲームソフト(美品)
 - ◎ハンドメイド・アクセサリー類
- ※衣類・靴・バッグなどは、新品もしくはそれに準ずる物に限らせていただきます。
※硝子に入った人形はお受けできません。

【お願い】
宅配便(元払い)伝票
には「バザー品」と
ご記入ください。



受付期日 10月26日(月)15時まで持ち込み可能



大地のめぐみセット
寄付金額17,000円

いすみ市ふるさと納税
地域の魅力を伝える
御礼品として
全国に発信



いすみ学園

検索

「第三回紅白歌合戦」開催

二月十八日（水）第三回紅白歌合戦が開催されました。学園歌斉唱に始まり、紅組・白組共に趣向を凝らした発表やそれぞれの応援合戦、エールの交換、職員の飛び入り出場もあり、会場は大いに盛り上がりました。また今回はできるだけ多くの利用者の皆さんが関われるよう、司会や開会及び閉会の言葉、メイン看板や曲目の文字書き、装飾の製作など色々な役割で活躍してもらい、手作り感溢れる行事となりました。

結果は僅差で白組の優勝！さて、今年度の勝負の行方は如何に？！

また、おやつとして美味しいパンを作って下さったときわぎ工舎様に深く感謝致します。

（支援員 是枝志津子）



歌合戦スタート！開会の挨拶



万木工舎による発表「チョコレイトがほしい〜」



職員による弾き語り♪



仲良くデュエット「ふたり酒」

自立支援セミナーに参加して

支援課長 軽 込 進 一

去る1月31日（土）に千葉県知的障害者福祉協会主催の自立支援セミナーに参加してきました。今回のテーマは「終末期に寄り添って」というもので、前半の実践発表にいますみ学園の取り組みについてご紹介させていただいた。同じく実践発表としておさいホームの実例やふるさと学舎清風荘の終末期の医療連携の課題等、参考となる実践報告も伺うことができた。

今回は「終末期に寄り添って」というテーマであり、障害者支援施設としてはやや重い内容ではあったものの、千葉県下の法人では同じような課題を抱えている施設が多く、関心度はかなり高かったと思われる。というのも障害者支援施設の前身である精神薄弱者更生施設は、高度経済成長期にその大部分の建設がなされたという経緯もあり、当時養護学校を卒業した18歳の青年たちが40〜50年経過した状態にあるからである。多くの法人にとって利用者の平均年齢には50代に達しており、そこまできかなくとも40代にはなっていて、現時点では課題でなくとも予測可能でなおかつ避けられない課題でもある。

発達障害者においての終末期をどのように捉えるかは、それぞれ法人の考え方もあろうが、基本的には3つに分

けられるだろうと考えている。

1つ目は過渡期である。虚弱化が顕著になつてはくるものの職員や保護者のサポートであまり状態の悪化が目立たない時期である。この時期をどれだけ長く安定したものにできるかがとても重要であり、食事、運動、睡眠などトータルバランスでのサポートが求められる。

2つ目は病気と付き合う時期である。明らかに何らかの疾患を抱えつつ、疾患と体調とのコントロールに注力する必要がある。もちろんこの時期には情緒的な不安定さも出やすくなるため、必要に応じて精神科医や神経科医との連携も欠かせない。

3つ目は本当の意味でのターミナルケアである。この時点となると障害者支援施設としての業務の範疇を超えてくることも多々見られることとなる。とはいえ本来医療機関に入院して治療に当たるべきであるが、中々医療機関に受け入れられないこともまま起る。その為清風荘の報告にもあったように、複数の医療機関との連携と協力関係は外すことのできない条件となるのである。

このように発達障害者の虚弱化からのターミナルは、健常者には見られない様々なハードルがあることは事実である。とはいえ今回のようなセミナーが今後増えてきて、多くの実践報告が共有されることで、徐々により良い支援や終末期の在り方を検証していくことにつながっていくと考えている。

いすみ学園

後援会会員の御寄付

感謝録

令和七年四月から令和八年三月までの間に御寄付を賜りました「後援会会員」の皆様の御芳名を記載させて頂きます。ありがとうございます。紙面の都合上、敬称は略させて頂きます。

・五十嵐正一・石井千賀子・小川小枝子・田中三枝子・銅谷勝子・西山光江・原井利明・原井洋子・南澤恒男・末清節子・高田芳允・土肥真・小田嶋勉・稲葉伸子・飯田香・天野真弓・江幡誠・加林譲・(株)東昭建設・大塚克行・久保喜平・渡部勇・齊藤昇・会田操・赤嶺淳一・泉富夫・泉洋子・大石坦・勝俣洋子・北本三千代・志水嘉明・中村好秀・木造育代・小澤育圃・吉田みつ子・喜屋武隆一郎・中川美津江・落合邦行・牧千代子・三室玲子・伊藤典子・谷島章彦・常本一典・佐々木辰雄・北方政實・土田修二・末吉由子・仲佐明宏・岩崎陽子・岩崎アイ・中谷利一・飯島せつ子・川端佐知子・遠藤進・森和子・森孝子・中野光夫・花光智恵美・花光英和・高垣千代・森勝・亀山紀子・相沢雅代・伊藤明男・大谷光弘・甲斐友美・坊垣勝彦・横井葉子・山本和弘・杉山尚浩・芳賀竹志・水戸部章・栗山尚久・横田ゆうこ・辻祐樹

・中西宏仁・高橋昌也・中野達夫・清水孝・山内千晶・高尾美幸・関口達重・高橋茂子・関口いせ・山樹文子・斉藤恵子・高橋マリ・斉藤絵里子・麻生実・川野和永・苅米與工門・苅米豊・石井莊司・石井恵美子・関芳弘・長田重孝・長田恵子・中村篤司・杉山秀樹・星田健二・永野悦子・斎藤明美・榎下順子・福本聡・愛川久子・尾科弘臣・木瀬三佐子・竹田千亜子・池田博樹・(有)池田金物店・小泉眞理子・栗原小絵子・生方里江子・細谷雅子・日柄幸子・石田節子・田中一・重田真幸・佐々木幸雄・戸沢康弘・宿沢修・若林道子・矢澤千里・永江加代子・高澤文子・松島弘美・清水潤二・桐澤里津子・斧輝代・小野英子・木村奈津江・松戸裕子・川名教子・原口まり子・若林謙・永江保幸・岩間美由紀・原田泰隆・若林和子・小林美和・大木和斗・若林輝男・菅沼久敏・清水弘・清水千代子・高梨寿美枝・清水裕・川本雅巳・清水従子・清水信之・斉藤誠司・猿渡まり子・星野参郎・高梨悟・卓初子・松田美津子・後藤健一・後藤洋子・木野慶治・清水良憲・甘利紀子・岩澤廣元・池田瑞枝・鈴木たま子・後藤明子・平松金三・桐谷佳雄・益田英則・益田美代子・早川恵子・益田和也・今堀亨子・江尻尚樹・江尻恭仁子・江尻全機・吉澤恵美子・中村敬・中村ヤエ子・近藤和義・上野梢・津倉京子・石川隆三・辻村邦康・白川康子・白川均・和座勝郎・和座敬子・宮田茂・大原俊二・大原夏子・小野正夫・星芳・小泉千寿

子・松中研一・松中紀子・松中耕二・小林章子・田澤明男・浅野勝伸・村野主税・権田孝・土井由起子・篠原学・黒沢秀雄・月岡順子・石口真智子・古屋修・杉本ふみ・古屋香代子・新藤千香子・西澤敦子・豊村幸夫・伊藤晴子・並木紀子・(株)ピーアイエー・神保電器(株)・高浦伸芳・山地純一・實方悦子・松本設備工業(有)・(株)新清ハイツ・井上秀一・斉藤登志子・池田周平・長良幸男・瀧島幸子・原耕一・高山商店・北山静香・中森明子・西内恭子・土淵精一・土淵るり子・菊地一雄・大槻幸子・大槻典彦

感謝録

次の皆様方から、たくさんのお御寄付を頂きました。厚く御礼申し上げますと共に、今後とも尚一層の御協力をお願い致します。(順不同 敬称略)

〔寄附金〕

・天皇陛下御下賜金・公益社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会千葉県協会・キリスト同信会・キリスト同信会茅ヶ崎集會・社会福祉法人菜の花会・(有)石野薬局・三上芳房・伊藤晴子・斎藤昇

〔寄附物品〕

・関周一・千葉県知的障害者福祉協会・石澤陽子・(株)ナンカイ・小関通代・皆川会計事務所・(有)高山商店・(株)ジェイアール東日本都市開発・永田恵美子・ドック・関口保子・西村浩樹・長嶺住幸・大霜遥菜・伊津野佐知子・渡辺ルミ・(有)石野薬局・君塚弘江・座間由

訃報

令和8年4月3日、万木工舎にて活動されていた中村順子さんが逝去されました。

利用者を代表して池田美由紀さんよりお別れの言葉を伝えてもらいました。「突然のこととてびっくりして力が抜けてしまい、泣きたくても涙が出てきません。私の家族と中村さんの家族で色んな所に旅行に行つて、楽しかった思い出がたくさんあります。一番仲の良かった中村さんが居なくなつてしまつて、とても寂しいです。天国で元気に過ごしてね。」きつと天国の順子さんへ気持ちが届いたと思います。時より見せるくしゃつとした笑顔はいつも周りの人達を癒してくれました。順子さんから沢山の事を学ばせてもらい、職員一同感謝しています。深くお悔やみ申し上げます。

編集後記

春の訪れと共に今年も学園の桜達は美しく咲き、日常に彩を添え、気持ちとを和ませてくれました。昨年を振り返ると様々な出会いと別れがありました。利用者の皆さんと一日一日を大切に過ごして、明るく過ごしていきたいと思

います。(さざなみ担当 鶴澤・小高・土屋)

題字は 森 恵里子 さんです。